

雄勝地区

12月16日(火)、雄勝保育所で「宮城キッズプログラム2008サッカー教室」が開催されました。キッズプログラムとは、ボール遊びなどのスポーツ活動や親子でのふれあい活動を通して、子ども達の心身の健やかな発育発達に、よりよい刺激を与えようとする活動です。当日は、雄勝と大須保育所の年長組29人が参加し、(財)日本サッカー協会公認キッズリーダーインストラクターの方々の指導に瞳を輝かせ、普段、本物のスポーツに触れる機会が少ない子ども達にとって、最高の一日になったようです。



みんな未来の「Jリーガー」!?

河北地区



12月15日(月)、飯野川第一小学校で「魚料理教室」が開催され、6年生34人がタラやカキなどの食材を使った料理作りを体験しました。最初に、タラをさばく様子を見学した子ども達は、胃の中から取り出されたイカを見て驚き、次に、手際よく行われるカキむき作業に見入っていました。その後、それぞれの班に分かれ食材を調理し、「タラのホイル蒸し」「カキの田楽」など五品を作り、地元海の幸を生かした料理を満喫していました。

食材は、新鮮な地元の海の幸!

桃生地区

12月17日(水)、桃生中津山地区で、飲酒運転追放街頭キャンペーンが行われました。全国的に飲酒運転追放の気運が高まる一方で、いまだに後を絶たない飲酒運転の、根絶と交通安全を呼び掛けました。交通安全都市推進協議会桃生支部役員、河北警察署の警察官が参加し、200人近いドライバーの方々に、「飲酒運転は絶対にしないでください」、「安全運転を心掛けてください」などと呼び掛け、啓発グッズを手渡していました。



飲酒運転追放街頭キャンペーン

河南地区



「第5回少年の主張」

12月11日(木)、遊楽館で「かなん少年の主張」大会が開催されました。この大会は、日ごろ考えていることや、体験したことを心豊かに発表し合う機会として、毎年実施されています。今回も、河南地区の各小中学校の代表8人が、日常生活や社会のことで感じたことや、感銘を受けたことなどを自分自身の言葉でまとめ、聴衆の前で力強く発表しました。



このコーナーでは、催し物やまちのできごと、地域の情報などを紹介します。

牡鹿地区

1月4日(日)、牡鹿公民館駐車場および牡鹿体育館を会場に、「平成21年石巻市牡鹿消防団消防出初め式」が開催されました。

まず駐車場で観閲を行い、その後、体育館で式典が行われました。

式典では、昨年9月の消防演習の際、悪天候のため表彰が出来なかった「小型ポンプ操法の部」の表彰や、永年にわたり消防後援会会員として地域防災活動に寄与された方、消防団員として消防防災活動に従事した団員に対して、賞状などが贈呈されていました。

消防出初め式



北上地区



合格祈願！ヨシの輪々々！

年ごとに参拝者が増えている釣石神社には、初詣に多くの人が訪れました。

参道に設けられているのは、「みんな合格」と語呂合わせした高さ3.5メートルの北上川河口に群生するヨシで作ったヨシの輪(茅の輪)です。縁起の良いヨシとして知られており、これをくぐり抜けることで「身を清め、けがれをほうい、大願成就し、良い年になる」と信じられています。

釣石神社にあるご神体の巨石は、度重なる地震でもびくともしなかった「受験の神様」として多くの受験生が訪れるようになり、この日も受験を控えた家族連れが、黄金色のヨシの輪をくぐり志望校の合格を祈願していました。

石巻地区

1月10日(日)、中央児童館で「新年お楽しみ会」が行われました。新年を迎え最初のイベントとあって、すくすくや書き初め、こま回しなどお正月らしい遊びで子ども達も楽しく時を過ごしました。

中心市街地を探検するすくすくでは、身近なお店がコース内に登場するなど趣向を凝らしたもので、すくすくならではの「指示」に「喜」憂しながらゴールを目指しました。

また、書き初めでは、思い思いの言葉を書き、立派な作品に仕上がりました。

すくすくで中心街を探検！



師走のにぎわい市



12月20日(日)・21日(月)、アイトピア通りをメイン会場に、市産品盛り沢山の「石巻まるごとフェスティバル」が行われました。

ナメタガレイ、生かきなどの水産品や旬の野菜、加工品などが並べられ、「食べてみて」「安いよ」などの威勢のいい掛け声と、大勢の買い物客でにぎわいました。

また、「いしのみきお賞かけ料理」コンテスト」の特別賞を受賞した2種類のお賞かけも振る舞われ、試食した方は「体が温まっておいしいね」と話していました。